

ベトナムの医療事情：新型コロナウイルス対策

中国と地続きのベトナムですが、国境をいち早く封鎖するなど保健省を中心に新型コロナウイルスへの対策が的確かつ迅速に実施され、その感染者数は比較的小人数に抑えられ全員の感染経路を特定済みです（3月23日現在、死者数はゼロ）。

その結果、WHOもベトナムの同感染症への対応を高く評価しています。また、ベトナムでは短時間検査キットが量産できる体制が整っていて、ドイツ、イタリアといった先進国からも注文が殺到しています。



バックマイ病院

しかし、ベトナムの医療水準は急速に改善されつつあるものの、医療環境・水準ともアジア先進国と比べまだ劣ります。さらに都市部と地方の医療環境は大きく異なり、医療水準の地域格差は近年ますます拡大しています。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料はCAMが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAMの運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

また、公立医療機関と私立医療機関においても大きく異なります。公立病院は政府から様々な優遇策を受けていることもあり診療費の優位性があります。しかし、言葉の問題と常に混雑していることから外国人や旅行者向けではありません。



フエ中央病院（第2病院）

公立では、チョーライ病院（ホーチミン市、1800床）、バックマイ病院（ハノイ、3200床）、フエ中央総合病院（フエ、4000床）が代表的で、現在、公立病院数は約1,200あり、ベッド数は約240,000床です。中央レベルの病院は過負荷の状態にあり、その負担を軽減するために病院の拡張や第2病院の建設が進められています。

一方、国内の民間病院数も徐々に増加していますが、現在、病院数は約250でベッド数は約16,000床にとどまります。その医療費は公立に比



ハインフック国際病院

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料はCAMが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAMの運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。



ホアンミー・サイゴン病院

べ高額ですが、医療設備は整っています。国内資本では、ホアンミー病院グループ（15 病院、11 検査所）やビングループ傘下の VINMEC 国際総合病院グループ（7 病院）、ハインフック病院、ホンゴック病院等が主要都市に展開していて有名です。外資系民間病院では、FV ホスピタル（ホーチミン市）やハノイフレンチ病院（ハノイ）が代表的です。



FV 病院



ハノイフレンチ病院

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

ベトナムの公的医療保険制度は 1992 年に施行され、2014 年に医療保険法の改定により全国民の健康保険への参加が義務化されました。その結果、保険加入率（UHC = Universal Health Coverage）は 2014 年の 71.4%から 2019 年には 89.8%まで上昇しました。なお、社会保障制度の財源は 7 割が公費であり社会的弱者は公費で医療を受けられます。



中央熱帯病病院（ホーチミン）



COVID-19 の最高治療担当病院である中央熱帯病病院（ハノイ、第 2 病院）

<病院内部/医療の様子>



以上

【参考資料：ベトナム保険省、本邦外務省、東京医療保険大学の各資料/HP】

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料はCAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。